

光星ナイン 躍進誓う 壮行式

センバツ旗を手に会場を後にする八戸学院光星
高の北口晃大主将（右）とナイン。3日、同校
体育館



第98回選抜高校野球大会（19〜31日・甲子園）に2年ぶり12度目の出場となる八戸学院光星ナインの壮行式が3日、八戸市の同校体育館で行われた。選手らは1、2年の生徒と教職員約580人を前に、晴れ舞台での躍進を誓った。

ナインが入場すると、生徒たちが大きな拍手で迎えた。式では、中村良寛校長が「高校球児らしい、爽やかなプレーを見せてほしい」と激励。生徒会長の兼

田萌生さん（2年）は「光

星の名を全国にとどろかせ、悲願の全国制覇を達成できるよう頑張って」とエールを送った。

この後、仲井宗基監督は「思い切り甲子園で暴れてきたい。校歌を1回でも2回でも多く歌いたい」のあいさつ。北口晃大主将が「一戦必勝で戦ってくる」と決意を披露し、ほかのメンバーも抱負を語った。

組み合わせ抽選会は6日に行われる。選手たちは10日に八戸を出発する予定。

（千葉達也）